

平成 24 年 9 月 17 日

都道府県知事 各位

小児がん対策への積極的取り組みについて（要望）

公益財団法人がんの子どもを守る会
理事長 山下 公輔

謹啓 初秋の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当会は、1968年に設立された小児がん患者家族会であり、設立以来、医療関係者など多くの方のご支援を受けながら、小児がんに関連する様々な事業を行ってきております。

今般、国のがん対策推進基本計画において「小児がん」が明記され小児がんに対する前向きな取り組みが開始されたことは、患児家族にとって大変喜ばしいことであり、今後の小児がん対策へのより一層の積極的取り組みについて、期待を寄せております。

地方自治体においてもがん対策推進基本計画に則り、小児がん拠点病院の整備が進められていると聞いており、今後は拠点病院が中心となり、その他小児がん診療を行う地域の病院と共に小児がん医療が進められ、居住地を離れずに、療養生活が送れるように対策が講じられるとも伺っております。

この状況を踏まえ、秋田県においても更なる小児がん対策についてご検討をいただきたく、以下の通り要望をさせていただきます。尚、当会には全国に21の支部があり、今後ご連絡をさせて頂くこともあるかと存じます。宜しくお取り計らいの上、以下要望の件、ご検討のほどお願い申し上げます。

謹白

記

小児がん親の会として以下を要望いたします。

1. 秋田県がん対策推進協議会の委員に小児がん関係者（患者家族及び医師など）を入れていただきたい。（人選に当たっては、適任者を当会からも推薦をいたします）
2. 小児がん対策についての検討会もしくは意見交換会を開催するなどにより、患者家族の生の声を施策に取り入れていただきたい。
3. がん医療の現況と各地域での課題を知っていただきたい。
4. 各地域独自の小児がん対策を、今後の地域がん対策推進計画に記載していただきたい。

以上